

SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 8

2013.8.28 (No.2746)

第2560地区ガバナー／山崎 堅 輔  
 会 長／丸山 行 彦  
 会長エレクト／高橋 司 (クラブ奉仕A)  
 副 会 長／五十嵐晋三 (クラブ奉仕B)  
 幹 事／船越 正 夫  
 S A A／野崎喜一郎  
 会 計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押してください)

■本日の出席会員数:56名中40名  
 ■先々週出席率:77.78%

【ゲスト】

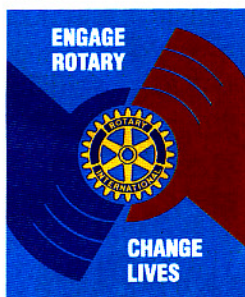
・SPRING総研 江畑 徹 様

【ビジター】

・神戸西RCより 飯山嘉昭さん

【先週のメイクアップ】

- [8.22] 燕RCへ
  - ・菊池 涉さん、加藤紋次郎さん、
  - ・木村文夫さん、斎藤弘文さん (4名)
- [8.22] 三條ローターアクトへ
  - ・丸山行彦さん、船越正夫さん、
  - ・吉井直樹さん (3名)
- [8.24] ロータリー財団セミナー(新潟)へ
  - ・船越正夫さん
- [8.26] 三條南RCへ
  - ・中林順一さん、斎藤弘文さん、
  - ・木村文夫さん、松永一義さん、
  - ・藤田紘一さん、石橋育於さん、
  - ・加藤紋次郎さん、中村和彦さん、
  - ・山田富義さん (9名)



「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

2013～2014年度国際ロータリーのテーマ

「粟ヶ岳」



小出子恵出 会員より

会 長 挨拶

丸山行彦 会長



皆様こんにちは、ご挨拶申し上げます。  
 昨日は渡辺良一さんのホールインワン  
 記念行事にゴルフをされた方、されなかつ  
 た方とも多数の参加いただきましてあり  
 がとうございました。

ゴルフも楽しみましたし、夜の祝賀会も  
 楽しませていただきました。非常に良い会  
 だったと思います。

先週第四分区ガバナー補佐の鈴木さんの事前訪問のおり9  
 月21日のIMには当初予定の50%登録でなく100%登録でお願い  
 したいとの要請がありました。費用の問題から対応に苦慮  
 したのでありますが、後日100%登録は撤回するとの連絡が  
 ありホッとしておりますが、なるべく大勢の参加をお願いし  
 たいとのことです。今のところIMには半数の方が参加の予  
 定ですが、不参加予定の方も、もし時間の余裕のある方はな  
 るべく参加していただけますようお願いいたします。

来週はクラブにとって一大行事でありますガバナーの公式  
 訪問です。各委員長はじめ会員の皆様宜しくお願い致します。

～以下、三條ローターアクトクラブ会長 武藤さんからのメール～  
 いつもお世話になっております。

三條ローターアクトクラブ会長の武藤です。

さて、このたびは前期援助金を送金いただきましてありが  
 とうございました。口座への入金を確認しましたと、会計か

ら報告がありました。

いただきました援助金をもとに、本年度もクラブ活動を盛り上げていきたいと思ひます。

丸山会長様、船越幹事様、並びに会員の皆様によりしくお伝えください。

今後ともよろしくお願ひいたします。

## 幹事報告

### 船越正夫 幹事

◎山崎ガバナー事務所より

「9月ロータリーレポートのご案内」

9月1日より 1ドル=100円 (現行)

◎三条ローターアクトクラブより

「9月第二例会のご案内」

日 時 9月19日(木) 19:30～

会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

◎本日、11/17(日) 地区大会の申込み締切日です。

お返事がまだお済みでない方は宜しくお願ひ致します。

◎次週 9月4日(水)は、「山崎ガバナー公式訪問」

です。 ※ 会場は越前屋ホテルです!。

ジャケット・ネクタイ・ロータリーバッジ着用でお願ひ致します。

故 佐藤純二会員奥様よりの礼状

〇〇〇〇〇〇

三条ロータリークラブ 御中

先日はお祝いの御言葉、誠にありがとうございました。お返事が遅くなりましたが、お詫言ひ申し上げます。お礼申し上げます。

佐藤純二  
の奥様

## ニコニコBOX

飯山嘉昭様(神戸西RC)

10数年前におじゃました以来、またメーカーキャップをさせていただきます。

丸山行彦さん

経営コンサルタント江畑徹様、本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみです。

渡辺良一さん

昨日は私の為にコンペ、パーティーと大勢の方々が参加していただき本当にありがとうございます。この感謝の気持ちをこれからのロータリー活動でおかえししていきたいと思ひます。

斎藤弘文さん

渡辺良一会員のホールインワン記念ゴルフ大会にて、て、はからずも優勝させていただきました。自分の運の良さに自分自身本当に驚いております。又祝賀会そして二次会もお世話になりました。

熊倉昌平さん

神戸からおいで下さいました飯山様を歓迎申し上げます。

小越憲泰さん

昨日は渡辺良一さんのゴルフホールインワン記念の祝賀会に多くの皆様から参加していただきました。ありがとうございます。

関川 博さん

渡辺良一さんのホールインワンコンペ、渡辺さんのお人柄のように快晴でした。盛大な祝賀会に改めてロータリアンってステキだと思ひました。

杉山幸英さん

昨日の渡辺良一さんホールインワンを祝う会が盛大に行われました。楽しい一夜でした。

若槻八十彦さん

渡辺良一さんホールインワン祝賀会、楽しませていただきました。

本日は、江畑様、卓話よろしくお願ひします。

樺山 仁さん

天候不順の8月も終わりに近づき、9月は公式訪問とIMと大事なイベントが迫ってきました。成功させましょう。

本日の卓話、江畑様に期待して。

大沼公成さん

昨日はホールインワンコンペ大変楽しく参加させていただきました。

荻根澤隆雄さん

先週の土曜日に大曲大花火競技会鑑賞してきました。大変素晴らしかったです。一度は見ても良い花火かと思ひます。

阿部吉弘さん

8月31日の三条マルシェに出店します。丸井今井邸の前通りですので宜しくお願ひします。

明田川賢一さん

BOXに協力します。

江畑様卓話ありがとうございます。

小林吾郎さん、 中村信一さん、 会田二郎さん、  
五十嵐博宣さん、 小出子恵出さん、 五十嵐昭一さん、  
金子俊郎さん、 渡辺 稔さん、 高橋 司さん、  
船越正夫さん、 歸山 肇さん、 山田富義さん、  
外山雅也さん

江畑 徹様、本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

8月28日分 ￥80,000  
今年度累計 ￥328,000

## 「卓話」

### 「金融と財政の同時危機／日本の政府債務について」

SPRING総研 江畑 徹 様



本日は三条ロータリークラブ様の卓話という大変光栄な席にお招きいただき真にありがとうございます。

先頃財務省が日本の政府債務が1000兆円を越えたという発表をし、ニュースとなりました。御記憶に

留めていらっしゃるでしょうか？本日は、日本の政府債務の話をしたと思います。

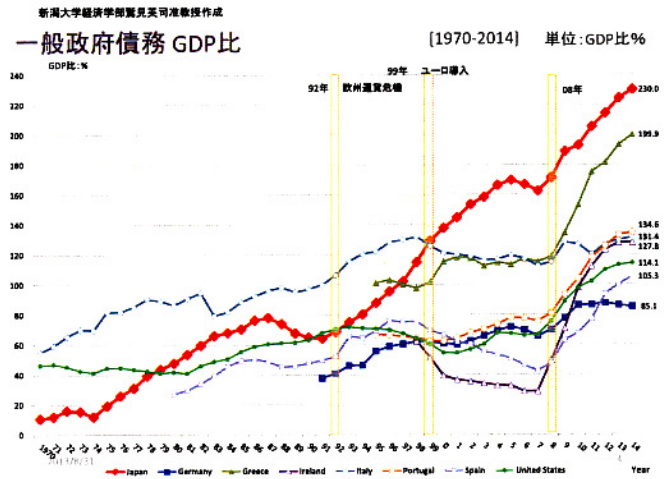
私は、現在、調査、コンサルタント業の看板を掲げていますが、1980年から22年間証券会社で営業をやっておりました。入社した1980年4月には6500円ほどであった日経平均は1989年12月大納会に38,915円の市場最高値をつけ、その後、2008年10月リーマンショック後の7,162円が最安値となり、現在のおおよそ13～4,000円となっています。6500円から38915円をへて7162円ということは、相場用語でいうほぼ“行って来い”（最初の値段から急騰するが終わってみると最初の値段に戻っていること）を経験いたしました。約30年近くかけた壮大な“行って来い”です。さて、証券会社というتماず“株”を思い浮かべられるかもしれませんが、証券会社で扱う二大商品は、株の他に債券です。最近では投資信託が個人の方にはなじみ深いかもしれませんが、投資信託は株や債券をいろいろに組み合わせたセット商品といえます。ですから、証券会社で扱う二大商品は基本的に株と債券です。

本日の話はそのうちの主に債券にかかわる話となります。政府の債務はおもに国債という政府の発行する債券によって賄われるからです。ずっと証券会社で金融市場の真ん中ですごしてきた私としては、国債発行によって賄われている、この日本の政府債務の問題は見過ごしにできません。

さて、今般財務省が発表したのは「国債及び借入金並びに政府保証債現在残高」で1081兆6281億円でした。統計の取り方で若干数字は違うのですが、国際比較が可能な世界共通基準で出した一般政府総債務では2011年度末実績でも1097兆円ととうの昔に1000兆円は越えていました。

また、日本の政府債務はユーロ危機の元となったギリシアの政府債務よりはるかに悪いということも聞かれたことがあるかもしれません。

そうした国際比較でみた各国の政府の債務状況がこのグラフです。



絶対数値でみても国の経済規模の大小で政府債務も違って当然ですから、各国の対GDPの比率でみています。このグラフは新潟大学経済学部准教授の鷲見先生がOECDのデータをもとに作成したものです。これで見ますと、ギリシア199.9%に対し日本230.0%とギリシアより大幅に悪いということが見てとれます。ギリシアだけでなく、PIGS（ポルトガル、イタリア、（ギリシア）、スペイン）といわれる財政状況が悪い南欧の国々より遥かに悪いということがわかります。いずれにしても、悪いと目される国々でも100%台の前半であって、200%を越えるというのは群を抜いており驚異的とさえいえます。それもこれはOECDの推計ですが、IMF（国際通貨基金）の数字では250%です。実は200%を越える政府債務残高は歴史上でもそうあることではありません。しかし、日本はかつて一度200%越えを経験しています。それは第二次大戦敗戦の前年度、1944年度の対国民所得（GNP）比266.9%です。1945年度敗戦の年度は国民所得統計が作成されず不明です。現在の230%ないし250%というのは全世界を相手の総力戦で戦費調達に戦時国債を大量発行していた時に迫ろうとしているのです。そう考えれば、今は世界中を相手に大戦争しているわけでもないので、現在の政府債務残高GDP比がいかに尋常なものでないかがわらうというものです。

では、なぜこのように政府債務が積みあがったのでしょうか？

ここでもう一度一般政府債務GDP比のグラフを見てください。1980年代までは他国との比較で見て少なくとも特に悪いわけではありませんでした。それが90年代に入ってから急激に上昇の一途を辿ります。バブル崩壊による景気の悪化、失われた10年への必死の対応のためです。

バブル崩壊による景気悪化に対しとられた経済対策は90年代の主なものだけで計9回111兆円、比較

的小規模のものも含め2001年までで見ると計13回総額約140兆円にのぼります。

こうしたことで90年代から2000年代初めにかけての日本の政府債務GDP比100%越えはなされました。

そして、2000年以降今日の230%に至る中心に位置しているのが高齢者福祉です。2000年以降はコンクリート型公共投資はむしろ急激に落ちて行きます。代わって2000年度から施行された介護保険法等高齢者福祉関係が急速に伸びています。今あげた対象費目を批判するものではありません。むしろ、それらが両々あいまってわれわれ日本人の現在の生活を支えている、ということを指摘、強調しておきたいと思います。ここに政府債務問題の難しさがあるからです。つまり、対GDP比230%の尋常ならざる政府債務は問題ですが、いつの間にかわれわれ日本人が当たり前と思っている生活はこの政府債務の上に成り立つようになっていくのです。したがって、この政府債務を解消しようとするのは、われわれの今の当たり前だと思っている生活を崩すことになりかねないということです。

次に、“政府債務”といいますが、政府はこの債務、借金をだれから借りているのでしょうか。この問題に移ります。この答えが「ギリシアよりはるかに政府債務残高のGDP比の大きい日本がなぜ世界の問題にならないのか？」の答えになります。ギリシア国債の海外保有比率は大方70%、日本国債の海外保有比率は2013年3月末で7.5%、最近の多い年でも10%未満です。つまり、ギリシアはその政府債務を海外資金に依存しており、日本は政府債務を国内資金で賄っているということです。これがギリシアが大騒ぎになりギリシア国債が暴落し、日本がそれほど騒がれず日本国債も暴落していない理由です。

このことをもって、だから日本は大丈夫という説があります。今は現実に“大丈夫”になっています。しかし、債務の資金の出所が外国人であるか、日本人であるかは債務・借金にとって本質的な違いになるのでしょうか？よくあげられる例えが、全くの赤の他人から借金するのと、親兄弟・親戚から借金する場合の違いです。赤の他人は取りたてに容赦がない、親兄弟・親戚は、少々返済が遅れても寛容です。しかし、親兄弟・親戚でもどこまでも甘い顔はしてくれずとは限りません。むしろ骨肉の争いに反転してしまうこともあります。

私が駆け出しの証券マンだったころ、1980年代前半には国債を販売しようとする、「国債みたいなあてにならんもん、誰が買うか！戦時中の国債はみんなパーになったんや！」という方は非常に多かつ

たのです。“ジャパン・アズ・ナンバーワン”、「21世紀は日本の時代」と言われ、バブルの繁栄に向けてまっしぐらだった80年代初めでもまだ、戦後無価値になった戦時国債の記憶を保持している人は多かったのです。それは、戦争に負けたという特殊事情だ、と言われるかもしれませんが。しかし、一方、最初に述べた、世界中と戦争しているわけでもないのに、当時に匹敵する政府債務残高GDP比（当時の数字は統計作成上GNP比）になっているということも考えてみるべきです。

そして、今は大丈夫でも、今後もこのままこれを増やし続けることは可能なのか？ということを考えてなければなりません。

さて、次に、政府債務、その証書である日本国債の保有者の9割は日本人であると申し上げました。しかし、日本人ってどの日本人？皆様方の中で日本国債を持っている方はどのくらいおられるでしょうか？日本国債の保有者のうち家計の占める割合は23.1%です。海外比率も低いですが、国内の家計、個人の比率はそれに輪をかけて低いのです。自分で国債を持っているという意識のある人はほとんどいません。しかしそれにもかかわらず、日本国債・政府債務の9割は日本国内の資金で賄われているから大丈夫とは、これいかに？郵貯、保険会社をふくむ金融機関78.5%、年金（社会保障基金）7.4%の計約86%がその答えです。ところで、銀行、郵貯、保険、年金の元のお金の出所はどこでしょうか？そう、家計、個人です。大半の個人は自分で国債をもっているという意識がないまま、これらを通じて間接的に国債を保有しているのです。

大半の個人は単に銀行や郵貯にお金を預けている、保険会社に保険の掛け金を払っている、年金を積み立てている、と思っているだけです。もともと貸したお金に対して身内は寛容、他人は厳しいという面もあります。また日本人はみな日本の国を愛しているかもしれませんが。しかし、そもそも大半の日本国民は国にお金を貸しているという意識がありません。ですから、「日本の政府債務、ギリシア以上みただね。」「日本の財政赤字たいへんらしいね。」といった会話を交わすことはあっても、自分がその貸し手だと思っていないので、どこか他人事のように。「日本の政府債務はほとんど国内資金で賄われているから大丈夫」、「日本国債の発行残高約1000兆円、日本の個人金融資産約1500兆円。したがって何の問題もない」と言われると安心するかもしれませんが。しかし、「大丈夫、問題ない」かどうかはまた別の問題です。

私は以上のような、日本の政府債務の問題、ひいて

はわれわれの生活と日本の経済の現在の仕組みとの関係を正しく知る必要があると思っています。知った上でないと、今後どうしたらよいか分かりません。

最初に「世界中と戦争しているわけでもないのに、敗戦時に匹敵する政府債務対GDP比になっているのはなぜか？」と疑問を提起しました。第一段階はバブル崩壊後の経済悪化に対抗するため巨額の財政投入をしたことです。第二段階は世界のトップをゆく高齢社会に対抗するためです。これはそれぞれ必要止むにやまれぬものといえます。しかし、たとえば景気悪化に対し「政府はなんとかしろ！」という要求には「政府がやることはタダである」という意識が根底にあります。しかし政府がやることもタダではありません。財政（政府がやることのお金の側面）には民間経済における財やサービス交換のような一対一の対価原則がないだけです。たとえば警察サービスで、ただのものとりならば逮捕するのにいくら、強盗殺人のような凶悪犯ならいくら、逮捕までの期間、動員人数で従量加算、これを被害者に請求するなどということはありません。一対一の対価原則でやれることならば民間経済でやればよく、一対一の対価原則でやれないことをやるのが政府の役割です。

政治家は“国民の皆様”の要望を受けるのが仕事だと思っていますので、“国民の皆様”の要求には八方美人になんでも応えようとしています。それが当選する道です。しかし、「その要求にお応えするには現在の政府の租税収入では足りませんので増税します」とは言いません。“国民の皆様”に嫌われるからです。財源は“国民の皆様”に負担を明確にする増税ではなく、曖昧にしてごまかしのきく借金によって賄います。

根本的にいえば、こうした利益要求・利益誘導政治の営々たる積み重ねが世界中と戦争しているわけでもないのに敗戦時に匹敵する政府債務対GDP比に積み上がり、さらに膨張し続けようとする原因です。

民主主義国家における国民は政治家に統治される者ではありません。統治する者です。国民が主人とはそういうことです。政治家は代理人です。無知のまま好き放題要求だけする、というのは主人、統治する者ではありません。細目は代理人に任ずとして、根本は自分で知っている必要があります。それで統治することが可能になります。

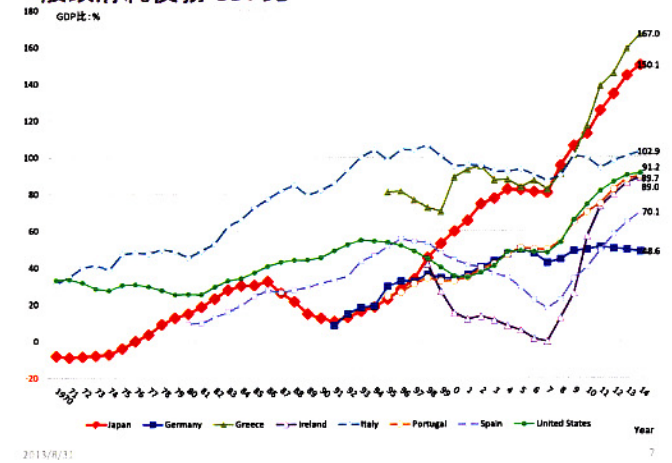
さて、あと二つ日本の政府債務についての論点があります。

一つは債務だけでなく資産も見て考えるべきだ、というものです。もう一つは経済成長とインフレがあれば政府債務は雲散する、というものです。

新潟大学経済学部 眞見英司准教授作成

### 一般政府純債務 GDP比

[1970-2014] 単位: GDP比%

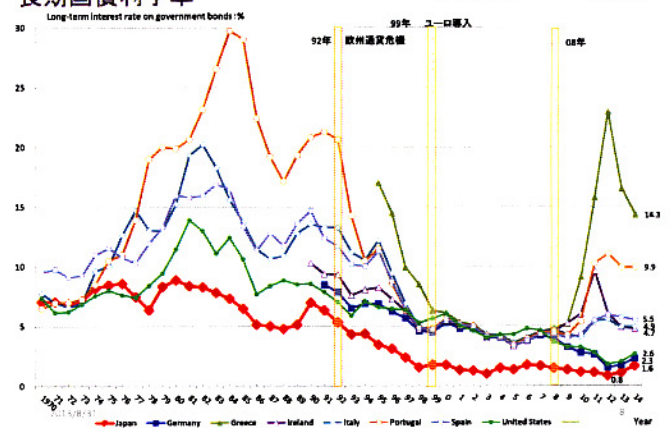


新潟大学経済学部 眞見英司准教授作成

### 長期国債利子率

[1970-2014]

単位: %



まず最初の政府資産を考慮した場合の国債比較をしたものがスライド7の一般政府純債務GDP比です。資産を差し引いた純債務のGDP比では、ギリシアに1位を譲って2位に後退します。しかしそれでも3位イタリアの102.9%に大差をつけた150%で大勢に影響はないといえます。国債比較では政府の金融資産のみを引きますので、このOECDのデータも金融資産のみを引いたものです。念のため財務省発表の国の貸借対照表を見ておきます。この中で負債の返済原資としてみることでできそうな金融資産は外為資産である有価証券97.6兆円くらいです。資産側の運用寄託金と負債側の公的年金預かり金は同じものですし、貸付金143兆円も地方公共団体や政策金融機関などへの財政融資資金貸付金で、負債側の財投債に対応しています。出資金59兆円は国立大学法人や国際機関への出資金も含まれます。この点からも負債だけでなく資産もあるから大丈夫というには程遠いといえます。なお、有形固定資産は国道や堤防などが中心ですから返済原資として見なし難いわけです。こうしたことで、国際比較上で純負債を出す際、固定資産は負債から差し引かないのだと思われま

さて、最後に経済成長とインフレは政府債務を雲散させるか、です。経済成長は可能ならば政府債務解消の最終解答です。政府債務は税金によって返済する以外にありませんが、経済成長こそ最も根本的な意味での課税ベースの拡張だからです。そして実は、経済成長はここにおられるロータリアンの皆様のような篤実な企業家の方々の双肩にかかっています。「政府、なんとかしろ！」というお上だのみではなく、企業家自身が切り開いていくべきものです。政府だのみどころか「神はみずからを助くる者を助く」という独立自助の精神が資本主義の精髓です。それも、他人を食い物にしたり踏みつぶしたりした上での自社繁栄ではなく、「最もよく奉仕する者、最もよく報いられる」というロータリーの精神を基礎とした事業活動の総計が経済成長となります。

ただ最後に、環境・エネルギー制約についてはどうしても申し上げておきたいと思います。特に、財政や金融などお金についての議論をしていると、お金についてだけで議論が完結してしまいがちです。しかし、現在、経済についてのどんな議論あるいは行動であれ、環境・エネルギーの制約は絶対的な制約であることを忘れるわけにはいきません。その企業活動、その総計が経済成長、環境・エネルギー制約を考慮したものか。これを常に問う必要があります。スライド9をご覧ください。

## 経済規模(成長)と二酸化炭素排出量

(IEA=世界エネルギー機関、2008年データ)

- 世界全体の二酸化炭素排出量  
294億5400万トン
- 世界一人当たり二酸化炭素排出量  
4.41トン
- アメリカ一人当たり二酸化炭素排出量  
18.33トン(総排出量55億8680万トン。世界に占める割合18.96%、2位)
- 日本一人当たり二酸化炭素排出量  
9.04トン(総排出量11億5260万トン。世界に占める割合3.91%、5位)
- 中国一人当たり二酸化炭素排出量  
4.92トン(総排出量65億4900万トン。世界に占める割合22.23%、1位)
- ① 世界がアメリカ並み排出量(アメリカ並み経済水準・エネルギー効率)になると  
1224億2444億トン
- ② 世界が日本並み排出量(日本並み経済水準・エネルギー効率)になると  
603億7736億トン

省エネ技術の進んだ日本並みのエネルギー効率でも、世界中の人が日本人並みの経済水準にまで経済成長すると、CO2の排出量は現在の約2倍になります。人口70億人で計算してです。ところが世界人口は確実に増大します。つまり、経済成長は政府債務解消の根本解答ですが、今の技術やシステムの延長のままでは環境・エネルギー制約に明らかに抵触します。これを忘れてはなりません。

インフレに関しては、債務を目減りさせますが、そのために意図的にインフレを起こすのは本末転倒と申し上げておきます。

ご清聴ありがとうございました。

# 渡辺良一さんホールインワン記念コンペ&祝賀会

関川 博 会員

## ～記念コンペ～

平成25年7月4日、三条ロータリークラブゴルフ同好会第64回ゴルフコンペにて当クラブコンペ史上初のホールインワンを渡辺良一さんが、開催されました日本海カントリークラブ西コース4番ホールにて見事出されました。そこで、同好会としてはこの快挙を祝福し8月27日にホールインワン記念コンペと祝賀会を開催いたしました。コンペはもちろん日本海カントリークラブであの日を思い出しつつ快晴の中開催されました。記念コンペを盛り上げるためにいつもと異なりペリア戦とし、ホールインワンを樹立された西コース4番ホールには、ワンオンしなかったら罰金!!ニアピン賞の副賞として花を添えて、更に渡辺良一さんの順位前後賞とお楽しみ盛りだくさんのコンペとなりました。

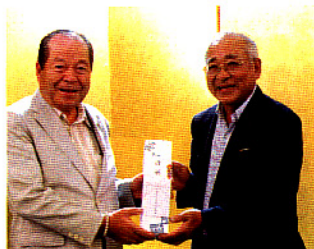


### 結果は

**優勝** 斎藤 弘文  
**準優勝** 野崎喜一郎  
**3位** 中村 和彦

### 渡辺良一さん前後賞

**前:** 杉山 幸英  
**後:** 関川 博



## ～祝賀会～

同好会以外のロータリークラブ会員からも沢山のご参加を頂き、盛大な祝賀会が開催されました。

小越同好会会長の祝辞に続き、丸山会長の祝辞に「当日は同じ組でした。自分がニアピンだと思っていたところ渡辺良一さんの打球は真っ直ぐにピンに向かっており途中でこれは絡んだと思いました。当人は浮かない顔。まさか保険代理店の社長がホールインワン保険に入っていない? そのまさかでした。皆さんまさかの時の保険です。」と心温まるお二人の祝いスピーチでした。更に出席者全員から一言ずつお祝いのスピーチに渡辺良一さんの目頭も赤くなっておりました。そしてお礼のお言葉で印象的な一言「このような盛大で心のこもったお祝いに感動しています。本当にロータリアンでよかった。」改めてロータリアンの絆を感じる一言でした。



### 渡辺良一 会員

先日は、月末のお忙しい中大勢の方々から祝福をいただきありがとうございますございました。

中でも、コンペから参加いただいた皆様、丸一日私のために時間を割いていただき感謝の言葉ありません。

思えば、7月4日あの時から心は「本当にまずいことをしてしまった」…と喜びには、ほど遠い気持ちで過ごしておりました。「8月27日 記念コンペ・パーティー」とのご案内をいただいた時も、申し訳なきで一杯でした。

正直、当日は胃が痛むような思いで迎えたのですが、一緒の組の渡辺さん、斎藤さん、小越さん、皆さんにとっても良くしていただき楽しくプレイすることが出来ました。

パーティーも多くの方々よりご祝福の言葉を頂き、

本当にありがとうございました。

何回か胸が詰まる思いをして恥ずかしい姿をお見せするところを関川さんに助けてもらっていました。大げさな言い方になりますが、大きな愛に包まれていることを実感できました。

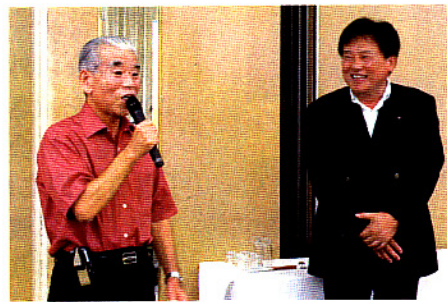
そして、現会頭である斎藤さんから2次会のセッティングをして頂き、ただただ恐縮しています。

あわせて、人への思い・気づきを教えていただきました。

まだまだ手放しで喜ぶことなど出来ませんが、今回のホールインワンでロータリーの愛情の大きさ、仲間意識の強さ、人を思う美しさを感じる事が出来ました。

今はただ、ロータリーに入れていただいたことを感謝し、これからのロータリー活動の中で少しでもこの御恩をお返ししていけたらと思っています。

最後になりますが、あの7月4日からコンペ・パーティー、2次会3次会まで幹事をして頂いた関川さん本当にありがとうございました。



次週例会 9月11日 「外部卓話」  
さんじょう∞ふくしま「結」の会  
代表 佐竹 紀様

次々週例会 9月18日 18日(水)⇒21日(土)  
第4分区分替 ※通常例会はお休みです!

